

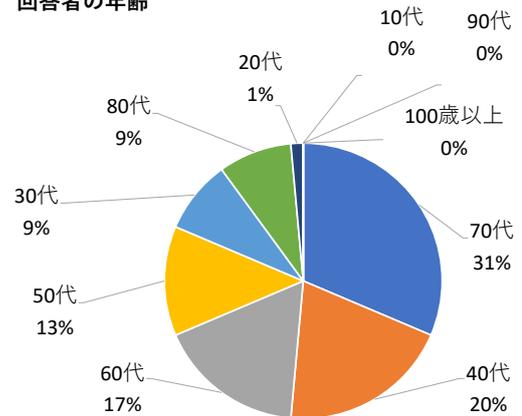
市民活動センターの在り方検討アンケート 集計表

アンケート回答数 71

1-(1) 年齢

年代	数	割合
70代	22	31%
40代	14	20%
60代	12	17%
50代	9	13%
30代	6	9%
80代	6	9%
20代	1	1%
10代	0	0%
90代	0	0%
100歳以上	0	0%
合計	70	100%

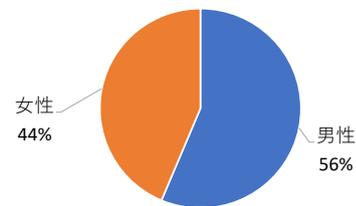
1-(1) 回答者の年齢



1-(2) 性別

性別	数	割合
男性	40	56%
女性	31	44%
合計	71	100%

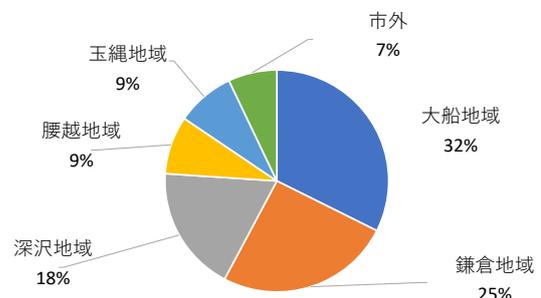
1-(2) 性別



1-(3) お住まいの地域

お住まいの地域	数	割合
大船地域	23	32%
鎌倉地域	18	25%
深沢地域	13	18%
腰越地域	6	8%
玉縄地域	6	8%
市外	5	7%
合計	71	100%

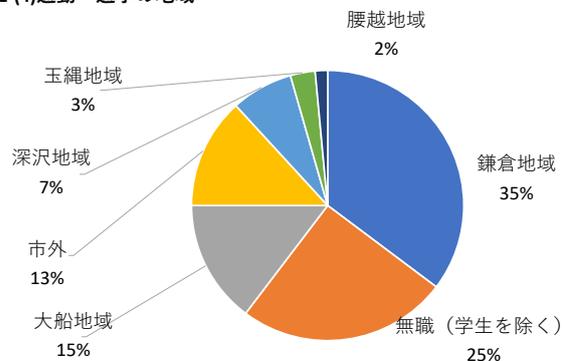
1-(3) お住まいの地域



1-(4) 通勤・通学の地域

通勤・通学の地域	数	割合
鎌倉地域	24	35%
無職（学生を除く）	17	25%
大船地域	10	15%
市外	9	13%
深沢地域	5	7%
玉縄地域	2	3%
腰越地域	1	1%
合計	68	100%

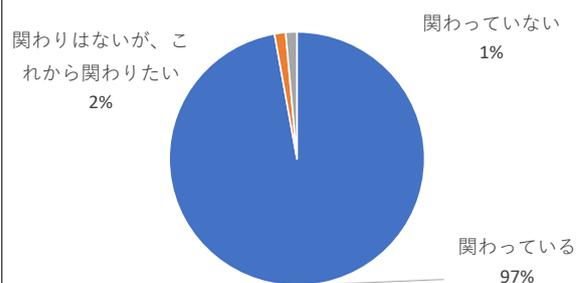
1-(4) 通勤・通学の地域



2-(1) あなたは市民活動に関わっていますか

市民活動への関わり	数	割合
関わっている	69	97%
関わりはないが、これから関わりたい	1	1%
関わっていない	1	1%
合計	71	100%

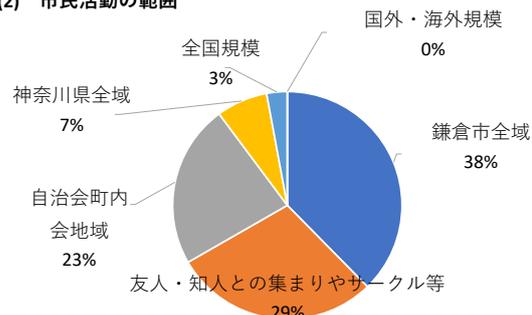
2-(1) あなたは市民活動に関わっていますか



2-(2) あなたは主にどの範囲で市民活動を行っていますか（複数選択可）

市民活動の範囲	数	割合
鎌倉市全域	26	38%
友人・知人との集まりやサークル等	20	29%
自治会町内会地域	16	23%
神奈川県全域	5	7%
全国規模	2	3%
国外・海外規模	0	0%
合計	69	100%

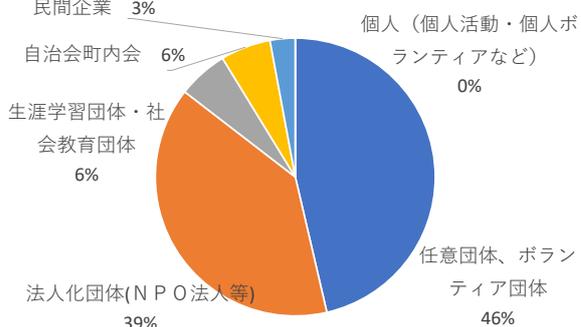
2-(2) 市民活動の範囲



2-(3) あなたが活動する際の主な所属団体を一つ選んでください

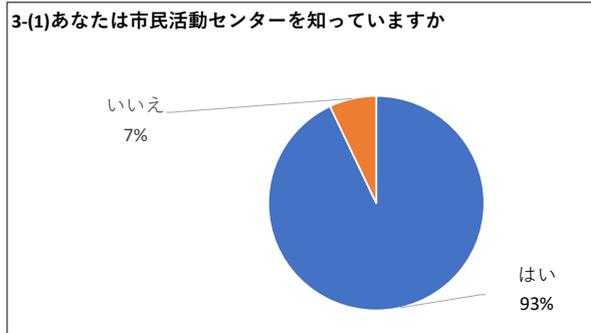
活動時の主な所属団体	数	割合
任意団体、ボランティア団体	32	46%
法人化団体(NPO法人等)	27	39%
生涯学習団体・社会教育団体	4	6%
自治会町内会	4	6%
民間企業	2	3%
個人（個人活動・個人ボランティアなど）	0	0%
合計	69	100%

2-(3) あなたが活動する際の主な所属団体を一つ選んでください



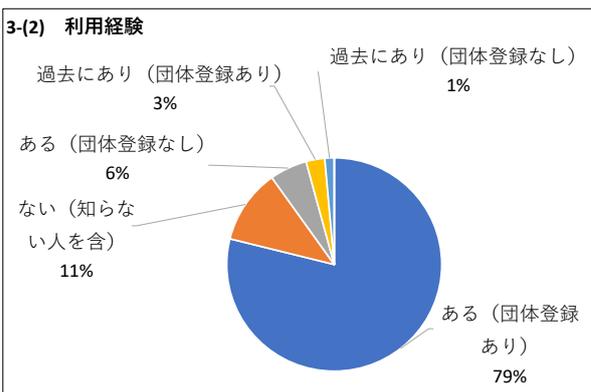
3-(1)あなたは市民活動センターを知っていますか

センターの認知	数	割合
はい	66	93%
いいえ	5	7%
合計	71	100%



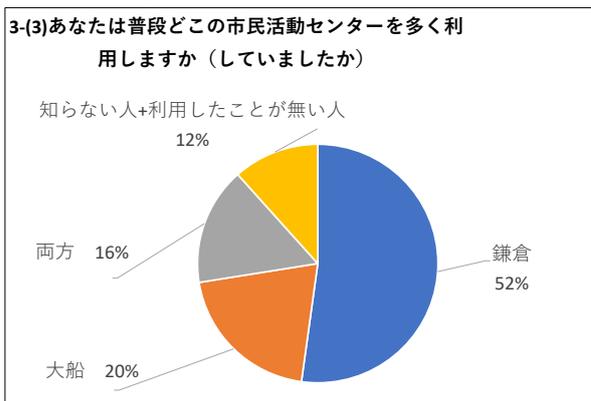
3-(2)あなたは市民活動センターを利用したことがありますか

利用経験	数	割合
ある（団体登録あり）	56	79%
ない	8	11%
ある（団体登録なし）	4	6%
過去にあり（団体登録あり）	2	3%
過去にあり（団体登録なし）	1	1%
空欄（知らない人）	0	0%
合計	71	100%



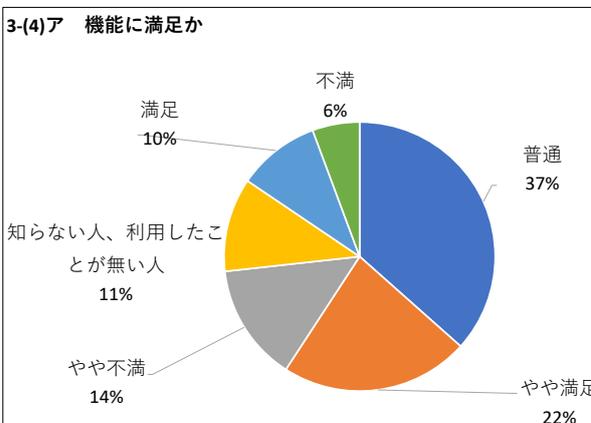
3-(3)あなたは普段どこの市民活動センターを多く利用しますか（していましたか）

利用場所	数	割合
鎌倉	36	52%
大船	14	20%
両方	11	16%
知らない人+利用したことが無い人	8	12%
合計	69	100%



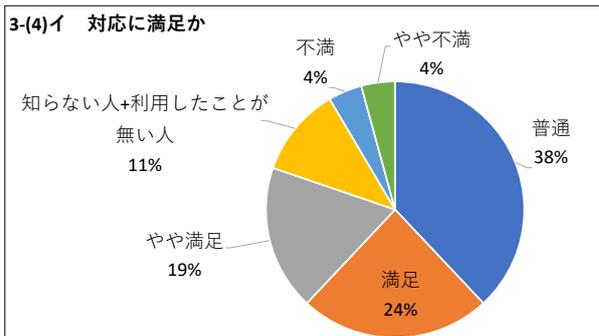
3-(4)ア あなたはセンターの現状の「機能」に満足していますか（していましたか）

機能に満足しているか（していたか）	数	割合
普通	26	37%
やや満足	16	23%
やや不満	10	14%
知らない人、利用したことが無い人	8	11%
満足	7	10%
不満	4	6%
合計	71	100%



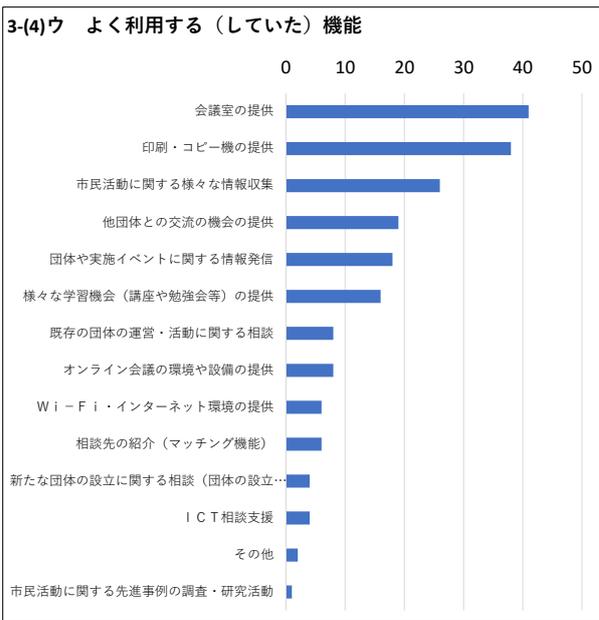
3-(4)イ あなたはセンターの現状の「対応」に満足していますか（していましたか）

対応に満足しているか（していたか）	数	割合
普通	27	38%
満足	17	24%
やや満足	13	18%
知らない人+利用したことが無い人	8	11%
不満	3	4%
やや不満	3	4%
合計	71	100%



3-(4)ウ 普段よく利用している（していた）センターの機能をお選びください（複数選択可）

よく利用する機能	数	割合
会議室の提供	41	21%
印刷・コピー機の提供	38	19%
市民活動に関する様々な情報収集	26	13%
他団体との交流の機会の提供	19	10%
団体や実施イベントに関する情報発信	18	9%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供	16	8%
既存の団体の運営・活動に関する相談	8	4%
オンライン会議の環境や設備の提供	8	4%
Wi-Fi・インターネット環境の提供	6	3%
相談先の紹介（マッチング機能）	6	3%
新たな団体の設立に関する相談（団体の設立支援）	4	2%
ICT相談支援	4	2%
その他	2	1%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動	1	1%
合計	197	100%

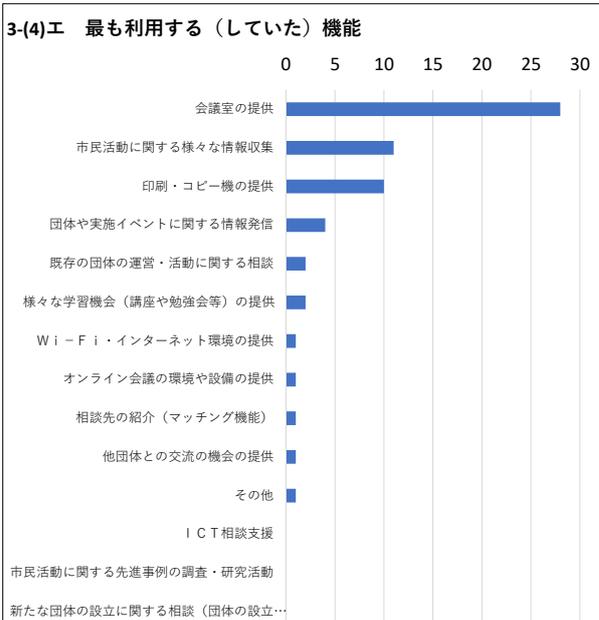


その他の内訳

- 1 その他(メールボックスやロッカーの使用)
- 2 その他(夏休みボランティア講座、鎌倉市職員受入・市民協働研修)

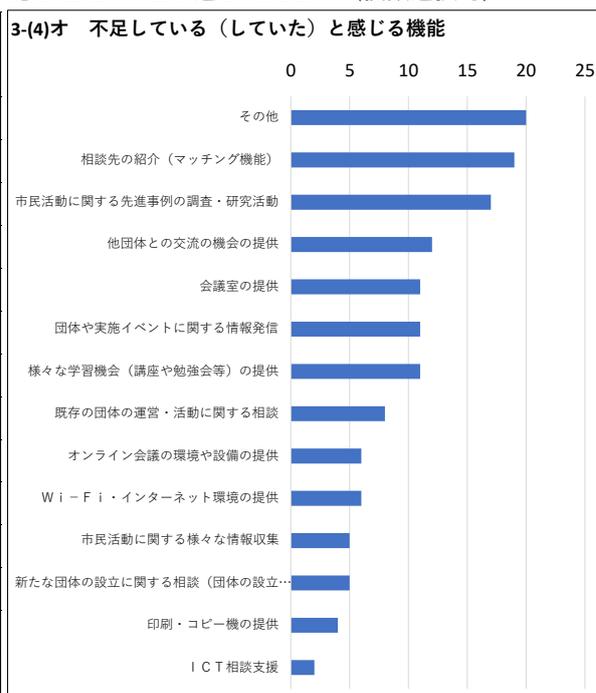
3-(4)エ 上記で選んだ「普段利用している機能」のうち、最も利用しているものを一つお選びください

最も利用する機能	数	割合
会議室の提供	28	45%
市民活動に関する様々な情報収集	11	18%
印刷・コピー機の提供	10	16%
団体や実施イベントに関する情報発信	4	6%
既存の団体の運営・活動に関する相談	2	3%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供	2	3%
Wi-Fi・インターネット環境の提供	1	2%
オンライン会議の環境や設備の提供	1	2%
相談先の紹介（マッチング機能）	1	2%
他団体との交流の機会の提供	1	2%
その他	1	2%
ICT相談支援	0	0%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動	0	0%
新たな団体の設立に関する相談（団体の設立支援）	0	0%
合計	62	100%



3-(4)オ センターの機能で、“不足している（していた）と感じるもの”をお選びください（複数選択可）

不足している（していた）と感じる機能	数	割合
その他	20	15%
相談先の紹介（マッチング機能）	19	14%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動	17	12%
他団体との交流の機会の提供	12	9%
会議室の提供	11	8%
団体や実施イベントに関する情報発信	11	8%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供	11	8%
既存の団体の運営・活動に関する相談	8	6%
オンライン会議の環境や設備の提供	6	4%
W i - F i ・インターネット環境の提供	6	4%
市民活動に関する様々な情報収集	5	4%
新たな団体の設立に関する相談（団体の設立支援）	5	4%
印刷・コピー機の提供	4	3%
I C T相談支援	2	1%
合計	137	100%

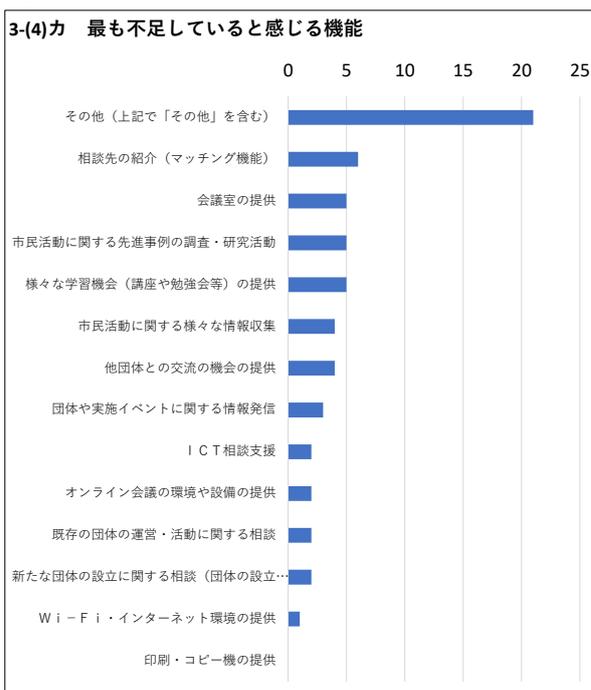


その他の内訳

- 1 その他(特になし)
- 2 その他(個々のグループの持つ道具、器具、記録類などの保管場所としての機能が得られると好いのですが。。。)
- 3 その他(特になし)
- 4 その他(どんな機能を提供しているのか、何をやっているのかよくわからない。)
- 5 その他(利用開始が最近でよくわからない)
- 6 その他(上記の業務を行う以前の経営層の考え方が古い)
- 7 その他(特になし)
- 8 その他(会議室以外にも、予約しなくても、藤沢にも逗子にもあるような、相談業務や打ち合わせ等で気軽に使えるフリースペースなどがあるとありがたい。)
- 9 その他(鎌倉：駐輪場利用のサービスが、市役所に行かずともNPOセンターで対応できるとありがたいです。)
- 10 その他(市民が気軽に立ち寄れるオープンスペース)
- 11 その他(鎌倉市内の講演会や講座、演習などの場所とそれらにおけるICT活用環境充実化の牽引)
- 12 その他(自分たちのしていることを、NPOセンターやNPO団体として行うことの意義やメリットについて、共有、勉強できる場があるといいかなと思います。)
- 13 その他(会議室の整備：写真撮影をする際に会議室内の光景があまり見栄えが良くないので整理整頓、整備してほしい。)
- 14 その他(何をやっているかのPR)
- 15 その他(会議室以外利用していないので機能を理解していない)
- 16 その他(なし)
- 17 その他(無い、現在のサービス以上を必要としない)
- 18 その他(それぞれの団体のお困りごとに応じたきめ細かな対応)
- 19 その他(なし)
- 20 その他(不足を感じない)

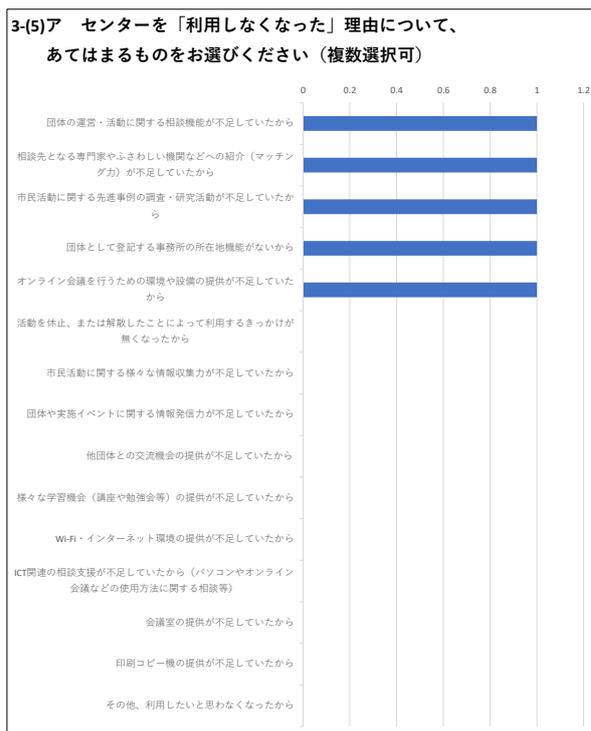
3-(4)カ 上記で選んだ「不足していると感じる機能」のうち、最も不足しているものを一つお選びください

最も不足していると感じる機能	数	割合
その他（上記で「その他」を含む）	21	34%
相談先の紹介（マッチング機能）	6	10%
会議室の提供	5	8%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動	5	8%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供	5	8%
市民活動に関する様々な情報収集	4	6%
他団体との交流の機会の提供	4	6%
団体や実施イベントに関する情報発信	3	5%
I C T相談支援	2	3%
オンライン会議の環境や設備の提供	2	3%
既存の団体の運営・活動に関する相談	2	3%
新たな団体の設立に関する相談（団体の設立支援）	2	3%
W i - F i ・インターネット環境の提供	1	2%
印刷・コピー機の提供	0	0%
合計	62	100%



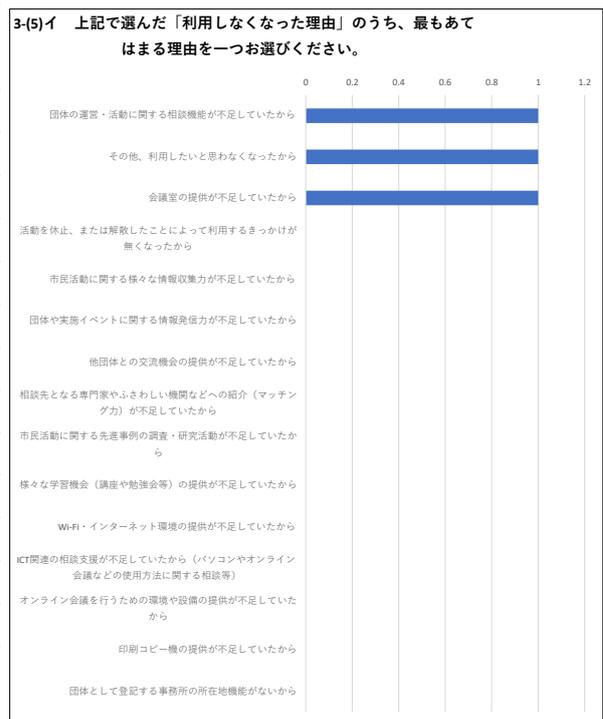
3-(5)ア センターを「利用しなくなった」理由について、あてはまるものをお選びください（複数選択可）

利用しなくなった理由	数	割合
団体の運営・活動に関する相談機能が不足していたから	1	20%
相談先となる専門家やふさわしい機関などへの紹介（マッチング力）が不足していたから	1	20%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動が不足していたから	1	20%
団体として登記する事務所の所在地機能がないから	1	20%
オンライン会議を行うための環境や設備の提供が不足していたから	1	20%
活動を休止、または解散したことによって利用するきっかけが無くなったから	0	0%
市民活動に関する様々な情報収集力が不足していたから	0	0%
団体や実施イベントに関する情報発信力が不足していたから	0	0%
他団体との交流機会の提供が不足していたから	0	0%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供が不足していたから	0	0%
Wi-Fi・インターネット環境の提供が不足していたから	0	0%
ICT関連の相談支援が不足していたから（パソコンやオンライン会議などの使用方法に関する相談等）	0	0%
会議室の提供が不足していたから	0	0%
印刷コピー機の提供が不足していたから	0	0%
その他、利用したいと思わなくなったから	0	0%
合計	5	100%



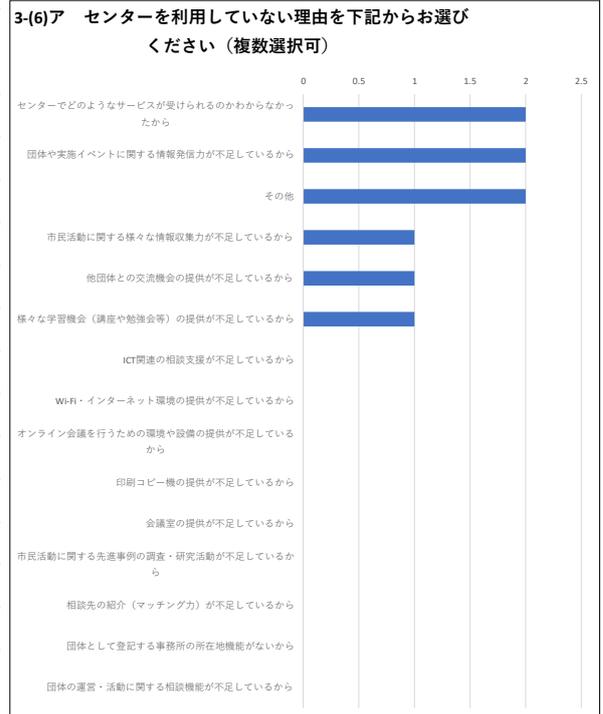
3-(5)イ 上記で選んだ「利用しなくなった理由」のうち、最もあてはまる理由を一つお選びください。

利用しなくなった理由で最もあてはまるもの	数	割合
団体の運営・活動に関する相談機能が不足していたから	1	33%
その他、利用したいと思わなくなったから	1	33%
会議室の提供が不足していたから	1	33%
活動を休止、または解散したことによって利用するきっかけが無くなったから	0	0%
市民活動に関する様々な情報収集力が不足していたから	0	0%
団体や実施イベントに関する情報発信力が不足していたから	0	0%
他団体との交流機会の提供が不足していたから	0	0%
相談先となる専門家やふさわしい機関などへの紹介（マッチング力）が不足していたから	0	0%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動が不足していたから	0	0%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供が不足していたから	0	0%
Wi-Fi・インターネット環境の提供が不足していたから	0	0%
ICT関連の相談支援が不足していたから（パソコンやオンライン会議などの使用方法に関する相談等）	0	0%
オンライン会議を行うための環境や設備の提供が不足していたから	0	0%
印刷コピー機の提供が不足していたから	0	0%
団体として登記する事務所の所在地機能がないから	0	0%
合計	3	100%



3-(6)ア センターを利用していない理由を下記からお選びください（複数選択可）

利用していない理由	数	割合
センターでどのようなサービスが受けられるのかわからなかったから	2	22%
団体や実施イベントに関する情報発信力が不足しているから	2	22%
その他	2	22%
市民活動に関する様々な情報収集力が不足しているから	1	11%
他団体との交流機会の提供が不足しているから	1	11%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供が不足しているから	1	11%
ICT関連の相談支援が不足しているから	0	0%
Wi-Fi・インターネット環境の提供が不足しているから	0	0%
オンライン会議を行うための環境や設備の提供が不足しているから	0	0%
印刷コピー機の提供が不足しているから	0	0%
会議室の提供が不足しているから	0	0%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動が不足しているから	0	0%
相談先の紹介（マッチング力）が不足しているから	0	0%
団体として登記する事務所の所在地機能がないから	0	0%
団体の運営・活動に関する相談機能が不足しているから	0	0%
合計	9	100%



「その他」の内訳

- 1 その他(私たちの活動を求めておられる人達（高齢者、障害者）のニーズをつないでくれる機能はない（それは社協、福祉関連部門の業務）との認識から。)
- 2 その他(フリーで気楽に使えるスペースがないから)

3-(6)イ 上記で選んだ「利用していない理由」のうち、最もあてはまる理由を一つお選びください

利用していない理由で最もあてはまるもの	数	割合
センターでどのようなサービスが受けられるのかわからなかったから	1	33%
その他（上記で「その他」を含む）	1	33%
団体や実施イベントに関する情報発信力が不足しているから	1	33%
ICT関連の相談支援が不足しているから	0	0%
Wi-Fi・インターネット環境の提供が不足しているから	0	0%
オンライン会議を行うための環境や設備の提供が不足しているから	0	0%
印刷コピー機の提供が不足しているから	0	0%
会議室の提供が不足しているから	0	0%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動が不足しているから	0	0%
市民活動に関する様々な情報収集力が不足しているから	0	0%
相談先の紹介（マッチング力）が不足しているから	0	0%
他団体との交流機会の提供が不足しているから	0	0%
団体として登記する事務所の所在地機能がないから	0	0%
団体の運営・活動に関する相談機能が不足しているから	0	0%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供が不足しているから	0	0%
合計	3	100%

3-(6)イ 上記で選んだ「利用していない理由」のうち、最もあてはまる理由を一つお選びください	
センターでどのようなサービスが受けられるのかわからなかったから	0.33
その他（上記で「その他」を含む）	0.33
団体や実施イベントに関する情報発信力が不足しているから	0.33
ICT関連の相談支援が不足しているから	0.00
Wi-Fi・インターネット環境の提供が不足しているから	0.00
オンライン会議を行うための環境や設備の提供が不足しているから	0.00
印刷コピー機の提供が不足しているから	0.00
会議室の提供が不足しているから	0.00
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動が不足しているから	0.00
市民活動に関する様々な情報収集力が不足しているから	0.00
相談先の紹介（マッチング力）が不足しているから	0.00
他団体との交流機会の提供が不足しているから	0.00
団体として登記する事務所の所在地機能がないから	0.00
団体の運営・活動に関する相談機能が不足しているから	0.00
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供が不足しているから	0.00

3-(7)市民活動センターを利用した際の感想やご意見があれば自由にご記載ください

- 1 少人数、短時間で打ち合わせができるスペースが欲しい。
会議室の椅子、机、白板などの設備が非常に老朽化している。
- 2 今の委託先の「運営会議」の仕事に不満があり、できれば関わりたくない、と思っています。
仕事の体をなしていない、と思うことすらあります。
団体の発表や原稿執筆の依頼が急なことが多く、どうしても都合つかない時は心からお詫びしつつ代替案の提案もしました。
また、センターが提出先になっている大事な書類をメールにて提出したこともあります。
でも、多くの場合、返事すらないので。
メールを受理したのかどうかも不明です。

職員間の連絡もされていないのか、
言動がバラバラで個人で動いている感じがします。
- 3 会議室が狭いです。隣の部屋との仕切りがアコーディオンカーテンなので、気兼ねします。
それから、冷房が効きすぎて寒かったです。
- 4 棟・設備が老朽化している。
- 5 職員によってサービスの質が変わる。例えば応対や説明の誠意など。
夜に使う場合に、職員がいなくなること。
- 6 市民の方が市民活動センターを知らない、利用したことがない方がほとんどで課題だと大きな思います。
若者や高齢者が利用できるように、
もう少し周知されるような取り組みをしてほしい。
- 7 質問の意味が非常にわかりにくいです。
同じようなことを何度も聞かれて混乱します。
- 8 かび臭い（鎌倉センター）
- 9 職員さんたちはそれなりに気持ちよく接してくださっています。ただ、狭い、情報が少ない(配架はなさすぎる)、
憩い、交流のスペースが小さすぎる。と感じます。

10	<p>スペースが狭い。 施設が老朽化している。</p>
11	<p>団体登録時より大変丁寧にお話を聞いて頂き、心強く感じています。</p>
12	<p>普段は、施設の利用をさせていただき大変感謝をしております。ありがとうございます。一方で、経営者視点での利用者とする、疑問のある運用や不愉快な思いをしたことがありました。市民活動サービスの成長とより良い価値提供に繋がるために意見を伝えさせていただきます。事例別に4点あります。</p> <p>1 インターネット利用環境に関して 大船センターでインターネット利用に必要なルーターの入れ替えがありました。新しいルーターは、センターの運用のWiFiと利用者用のWiFiがあります。利用当日は、運用のWiFiが利用でき、利用者用のWiFiが利用できませんでした。私達は普段パソコンとインターネットを使って業務を行っております。インターネットが使えないと業務が行えません。運営側にWiFi利用できない報告をしました。しかし、運営の方はITリテラシーが弱い方で困ってらっしゃいました。私は、元・ITエンジニア（サーバーエンジニア）なので現状からの問題特定をし3つほど対応案を運営側にお伝えしました。結果、運営のWiFiを利用することにより、インターネットを利用することができました。利用が可能になるまで約30分はかかったと記憶しております。後日の施設利用の際に、確か副理事（理事）と女性理事がこられて、女性理事がかなり小さな声で「先日は利用できなくてすみませんでした。」と謝ったあとに「このインターネット利用は私達の好意で提供しているんです。その点を理解していただきたい。」と言われました。現在、仕事でIT端末は必須であり、インターネットは社会インフラです。多くのNPO支援センターでインターネット利用はされており、実社会であっても、飲食店、公共施設、場合によっては道路でも無料のWiFiが可能で、鎌倉のNPOセンターはインターネット利用に関しては好意でのサービス提供であり、電気・照明といった基本のサービス提供に含まれていないのでしょうか？この2名の理事が来られた日に、弊社スタッフが先に大船NPOセンターに到着をしておりました。その際に弊社スタッフが、大船NPO運営スタッフ（確か理事）が「インターネット利用で文句を言うなら出入り禁止にしようか」と言っていたと私に報告してくれました。話の内容からすると不快であり正当な理由でないと思いました。弊社スタッフが事を荒立てないよう忠告してくれたので、鎌倉市役所には報告をしませんでした。インターネット利用に関しても利用者として理解が難しい点があります。インターネット利用は、（確か）一度利用書に署名すればいいかなにも変更がありませんでした。毎月WiFiパスワードが変更するために、この書類に署名することが毎月になる説明を受けました。更にその後、施設利用時に毎回に書類に署名することを求められました。書類の内容はパスワード以外は全て同一です。毎回、署名する必要性は、情報セキュリティの視点においてありません。逆に無駄な紙の利用による半エコ、無駄な作業による双方の人的リソースの減少、無駄なコスト（税金）、紙の管理と情報漏えいの影響があります。これらの点を踏まえ質問をすると、担当者に確認をしておくとのことでした。次の利用の際にこの問合せ連絡が行われいなく、電話で上席の方に確認をしていただきました。結果、毎回利用に書類に署名するのは間違った案内内でしたと言われました。施設運営の業務の目的、目標、作業が理解されていない中で運営がされていると思えました。改善案としては、利用承諾書に一度署名すればパスワードは壁やクリアファイルに記載して必要な人だけが閲覧できるようにすれば、私が想定したマイナス要因はなくなります。</p> <p>2 不要な業務依頼 7月1日にセンターから登録情報更新と年度活動報告という件名のメールと解答用紙を受け取りました。内容はサービスの向上のために登録団体の基本情報を得たいとのことでした。解答用紙に求められた内容は、毎年NPOが行政に報告書と殆どが一致しており、内閣府や各行政のホームページに掲載されています。NPOの多くは経営資源が少ないです。経営資源が少ない中で必須業務と臨時的業務で運営することに精一杯です。解答用紙のようなことは、精一杯の業務の中で困ります。運営側は、NPOの運営実態やNPOの情報について理解がされていないと思いました。また、情報収集しての管理と活用が本当に出来るのかと思います。</p> <p>3 ボランティアサポート NPO運営で人材が必要になりボランティアの募集の依頼をしました。運営の方が対応していただいたのですが、適切にたいされていないと感じました。理由は、ご紹介を頂いた際に説明する内容を個人的な観点による必要な質問を求められました。メールで基本事項は足りており、ご質問の内容はご紹介時の面談で説明する内容ですと連絡しました。ちょっとした謝罪の文章と現状人材がないという回答でした。募集した人材は、パソコンで簡単な文章が作れ、Webサービス（例：商品購入や予約）が利用できる人材です。スキル面での要望は低い人材が本当にいないのか一連の対応化は、適切であったのか申請者としては疑問が残ります。業務の見える化が必要だと思えます。</p> <p>4 マスク利用について 大船センターを利用させていただきました。ご弊社（1名）以外の利用者（団体）はありませんでした。1名で貸し切りの状態です。利用の際に運営側から室内でマスク利用をしてくださいと言われま</p>

した。利用者は、私が一人、厚生労働省のマスク利用のガイドライン、熱中症予防、ビデオ会議で子供に表情を見せたコミュニケーションの必要性から、マスクをしなくて利用をしました。運営の方は1名いますが場所がかなり離れ飛沫も飛ぶ心配がありません。帰り際に、施設運営者が怒りの感情で「マスクをしてください。ルールを守れないなら、利用を禁止しますよ。」と言われました。今日の私一人の利用状況を説明したあとになぜですか？と質問すると上席電話しますとあって、電話を取られました。日頃の対応を観て適切に対応が難しいと思い、委託元の鎌倉市役所の担当課の方に電話で事情を説明しました。その際にこのアンケートを説明を受けました。また、施設運営者が「施設利用で感染者が出たのです」と言われました。これが事実であれば利用者に、事前に案内メールや利用の際口頭で説明がほしいと思います。以上、大船センターを利用した際にあった出来事です。センターの運営は鎌倉市の委託された公サービスであり、税金が透過されている事業だと思います。小さいNPOの経営者視点で4点の問題を考えると次の仮説が想定されます。・運営の理事が高齢者で昭和的な業務基準や視点で運営を行っている・業務の目的、目標が理解されていない・ITリテラシーが弱い。（特に高齢者がワード、エクセル、メール等が出来ることで自分達がITができていてと勘違いをしている可能性がある）・サービスの質が弱い：NPOの支援サービス以前に、運営側がサービスを受けて時代に必要とされるレベルになる必要がある。・NPOリテラシー（課題、ゴール像、強み、弱み等の理解）の理解が弱い 私は昭和生まれです。昭和の時代は、電車内や病院と様々なところで喫煙が可能で当たり前でした。令和の時代では、科学的検知に伴う考え方の変化等から上記の場所では喫煙ができなくなりました。時代と共に仕事の考え方や方法もより良いものになります。私の意見が今後の運営の一助になれば幸いです。

13 団体が拠点を持っていない時は、会議や印刷機などの利用に便利だったが、法人化するときに情報がほとんどない印象だった。

14 スタッフの方がたの細やかな対応に感謝しています。

15 (1) 紙の1/13ページにQRコードしか記載がなくURLをさがすのに苦労した。なぜURLを併記しないのですか。スマホ以外はサービス対象外ですか。

(2) 最初に所属団体名を記載するようになっていたが、団体としての回答がほしいのであれば団体としての回答と個人としての回答の区別がほしい。なお、団体として回答する場合は団体の機関決定を要するので個人名は不要（連絡先が必要ならそのようにすること）。

(3) 記入している最中に時間切れの警告が出た。不愉快だ。

(4) 「選択肢の結果によって入力条件が変わります」の意味不明。選択候補が自動的に変化するのか。

(5) 本題である。他市の中間支援組織の機能と実態を知らないので比較できないので一方的な意見を述べる。

最近2年位の事例では、団体の確定申告に関する相談ができなかった。相談部会は正会員に対するサービスという説明があったがこれは運営会議（指定管理者、正式名称忘却）の正会員という意味だと、センターとは関係ないことになる。というか、中間支援組織たるセンターの業務として相談部会の機能があってほしい。県への報告とか、登記とか、税務とかNPO法人運営上の相談は結構ある。ときどき法律が変わることもある。勿論、登録350団体のうち、法人はごく少ないことは承知しているが必要なことは必要。

(6) センターを利用したいかとの質問に「思う」と回答した。センター以外に選択の余地がない。

(7) センターとして不要な機能という設問に対しては無回答とした。自分に関係ない機能かもしれないが、他の団体なり個人には必要かもしれない。よって、不要だなどというつもりはない。

(8) 鎌倉と大船の機能が同一とは初めてだった。会議室以外をいずれかに統合されると困る団体が出てくるだろう。大部分の一般的な機能は両方にあるべき。あるいは、更に行政センター毎に必要なかもしれない。

(9) 会議室に関する質問は拙劣だ。どれか1つを選ぶことは困難です。

16 鎌倉センターの老朽化が気になります。

17 機材等のレンタルは非常に安価で助かります。

18 夏休みだけでなく普段からのボランティアの紹介育成等積極的に行ってほしい

19 いつも大変お世話になっております。いろいろな場面で助けていただきありがたく、今後ともよろしく申し上げます。

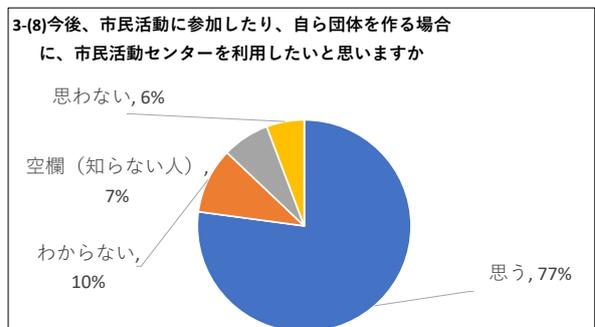
20 気軽に使えるスペースがないことで、なかなか利用に至りません。コロナ禍になってから越してきたこともあり、なかなか利用に至りません。

21	職員の皆様はとても友好的で利用をしやすい環境をつくってくださっていますが、設備など施設が充実すると良いと思います。
22	会議スペース、打ち合わせスペースの充実、他団体との交流スペースなどがもう少し広い方がいいと思います。また、選択肢にあるような専門機能が現在のNPOセンターで対応できるのか？と疑問に思います。
23	特に他市の事例など先進事例を教えていただくような機能が充実すると、鎌倉市内しか知らない団体にとっては刺激になると思います。 1) これまで10年余にわたって所属団体の活動に対する支援（ファンド、会議室、他のNPOとの交流の機会など）をいただいていたことに感謝いたします。 2) その間、市民活動センターの役員や運営体制も変更・進化の模索がなされてきましたが、それら変更や新たなシステムの導入がなされた際の、ねらいが分かりにくかったり、説明不足と感ずることがあります。
24	Wi-Fi環境も当初から比べ進歩かと感じますし、一般的な行動や対応が以前に比べると相当進化して居るかと体感します。 唯、市・駐車場を利用する際に「市民活動センター」での利用者は、「1時間のみ無料」とは如何なものかと思いません。 市役所での会合の際には其れ相応の時間全部が無料なのに、何故か「格差」を感じて居ます。
25	NPOセンターや市民活動に関わるようになって、鎌倉の市民活動の歴史を知るようになりました。私のようなものは少ないかもしれませんが、その歴史にいたく感銘を受け、今に至ります。 一人の主婦が立ち上がって成果を出してきたこの鎌倉の歴史に恥じないよう、また、先人の想いを無駄にしないよう、これからの市民活動が現代の流れの中で、皆様にとってよきものとなっていけたら幸いに思います。
26	いつも大変お世話になっております。コピー機の紙詰まりなどのトラブルがよく発生しますので、会議直前ではとても困りますので、メンテナンスの改良に引き続き努めてくださるようお願い致します。
27	遮音の充実を望みます。 障害者に優しい構造を望みます。
28	会議室の仕切りに不具合等があり、会議中の声がお互いに迷惑な場合があった。会議室の改良が必要ではないか。
29	鎌倉の「歴史的風土保全」や「里山の自然環境保護」について、神奈川県や鎌倉市の「基本計画事業」と市民活動の対応を学習したいのですが、資料提供や研修の受講をしたい。
30	市民活動をどのようにしていきたいのかいまいちわかりません。
31	そもそも何をやっているかあまり知られていないと思います。
32	対応良かったですので、不満はありません。
33	いつも会議室利用をさせていただいております。
34	センターへ初めて訪問するまで、会議室など利用できることをあまり知らなかった。 非常にきめ細かに対応していただき、感謝しております。
35	助成金の相談をさせていただきたく、お伺いしたのが最初だったのですが、おかげさまで今年度から開催されるつながる鎌倉エール事業への助成金申請に漕ぎ着けることができました。
36	月1回会議室の利用をしているが、事務室に足を運ぶが、全体的に活気がない。 活動の場と思えない。 入室しても、スタッフから声がかからない。
37	最大の利点は、色々な人（センターや運営会議の理事、スタッフを含めて）とアポなしで会えること。又、連絡できること。
38	大船駅、鎌倉駅に近く、気軽に利用（弱高齢なので、交通が不便だと利用しにくい）できることが第一です。ただ、会議室が不足し、希望した日時がとれないこともあります。現状がこうですから、まして縮小、廃止など、絶対に無いようにしてほしいです。大船でクーラーが使えなかった事、飲料自販機が撤去されたことも、利用者を見殺ししたことで、NPOの責任ではないでしょうか。困りました。

- 39 限られたスペース、人材の中で、多くのことを対応していると思う。一つ一つの団体のニーズ、お困りごとは多様化している。それに対応できるような人材育成をしてゆく必要を感じます。
- 40 市民活動センターで会議室の使用ができ、ありがたいです。
- 41 利用する団体が多い割に会議室の数や作業等のスペースが狭いことです。
他の自治体の市民活動センターの印刷・コピー機、スペースは広く、利用しやすいと思います。
資金の少ない市民の活動にとって、なくてはならない場所です。ぜひもっと拡充をして頂きたい！
- 42 場所が遠いので利用はあまりなしです。

3-(8) 今後、市民活動に参加したり、自ら団体を作る場合に、市民活動センターを利用したいと思いますか

今後利用したいと思いますか	数	割合
思う	54	77%
わからない	7	10%
空欄 (知らない人)	5	7%
思わない	4	6%
合計	70	100%

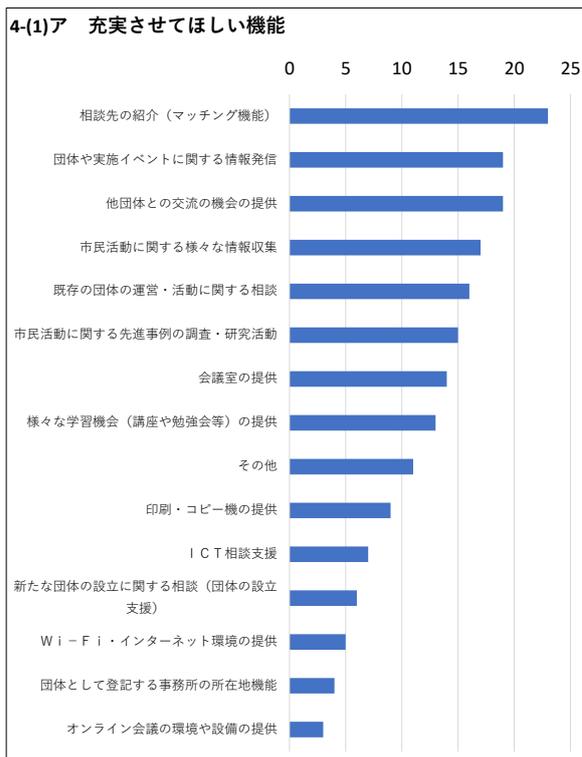


3-(8) 思わない理由

- 1 今の委託先ならば、できるだけ関わりたくない。
- 2 現状の相談体制のままであるならば、県民活動サポートセンターなど他地域の支援センターの情報量、相談力には敵わないため。
- 3 私の団体で利用することはないと思う。
- 4 (空欄)

4-(1)ア あなたが”充実させてほしい市民活動センターの機能”を最大3つまでお選びください

充実させてほしい機能	数	割合
相談先の紹介（マッチング機能）	23	13%
団体や実施イベントに関する情報発信	19	10%
他団体との交流の機会の提供	19	10%
市民活動に関する様々な情報収集	17	9%
既存の団体の運営・活動に関する相談	16	9%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動	15	8%
会議室の提供	14	8%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供	13	7%
その他	11	6%
印刷・コピー機の提供	9	5%
I C T相談支援	7	4%
新たな団体の設立に関する相談（団体の設立支援）	6	3%
W i - F i ・インターネット環境の提供	5	3%
団体として登記する事務所所在地機能	4	2%
オンライン会議の環境や設備の提供	3	2%
合計	181	100%

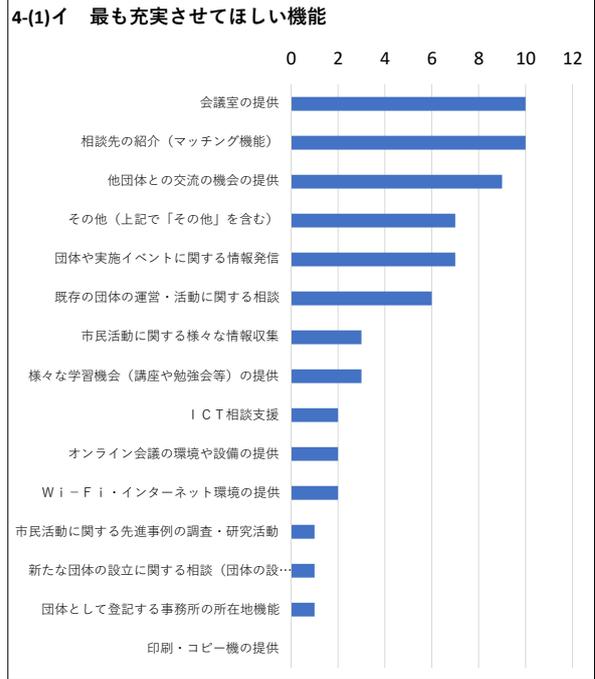


「その他」の内訳

- 1 その他(協働のコーディネート機能)
- 2 その他(大船npocセンターからも発送できるようにしてほしい 防音性のある会議室、広い作業場のある印刷・コピー機)
- 3 その他(グループの道具類、備品、記録類などの保管機能が得られるとありがたい)
- 4 その他(機能が欲しいのではなく、行けば誰かがいて、ちょっとした交流ができて声をかけてくれる「場」)
- 5 その他(他世代が交流できるような環境、スペースが欲しい。)
- 6 その他(ボランティアのマッチング)
- 7 その他(フリースペースの提供)
- 8 その他(鎌倉市の本庁舎移転に関連して、NPOが気軽に利用できる講演、講座、演習などの場所の拡大とICT活用環境の充実化)
- 9 その他(上記同様ですが、市内で行われている活動を、NPOセンターを通じて行うことの良さを伝える場、共有できる場があるといいとおもいます。今までの登録団体が存続の危機に陥ったり、後継者がいないという現状で、若い世代がしている活動とすこしでもかぶる部分や共通できる部分、一緒にできる部分、メリット（幸せに感じられること）を知ることで、様々な交流ができ、世代交流や様々な分野との横のつながりとなっていくかと思ひます。)
- 10 その他(市民活動に係る人達の出会いの場)
- 11 その他(それぞれの団体のお困りごとに応じたきめ細かな対応)

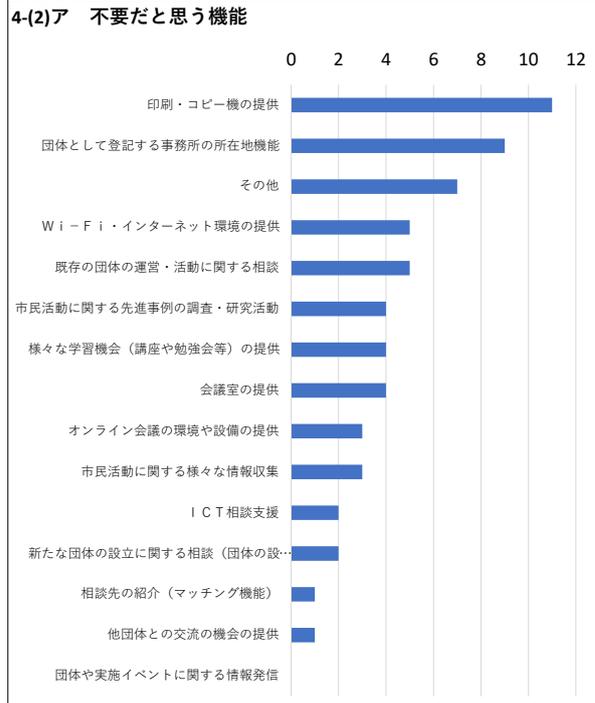
4-(1)イ 上記で選んだ充実させてほしい機能のうち、最もあてはまるもの一つをお選びください

最も充実させてほしい機能	数	割合
会議室の提供	10	16%
相談先の紹介（マッチング機能）	10	16%
他団体との交流の機会の提供	9	14%
その他（上記で「その他」を含む）	7	11%
団体や実施イベントに関する情報発信	7	11%
既存の団体の運営・活動に関する相談	6	9%
市民活動に関する様々な情報収集	3	5%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供	3	5%
I C T相談支援	2	3%
オンライン会議の環境や設備の提供	2	3%
W i - F i ・インターネット環境の提供	2	3%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動	1	2%
新たな団体の設立に関する相談（団体の設立支援）	1	2%
団体として登記する事務所の所在地機能	1	2%
印刷・コピー機の提供	0	0%
合計	64	100%



4-(2)ア あなたが思う”市民活動センターの最も不要だと思う機能”を最大3つまでお選びください

不要だと思う機能	数	割合
印刷・コピー機の提供	11	18%
団体として登記する事務所の所在地機能	9	15%
その他	7	11%
W i - F i ・インターネット環境の提供	5	8%
既存の団体の運営・活動に関する相談	5	8%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動	4	7%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供	4	7%
会議室の提供	4	7%
オンライン会議の環境や設備の提供	3	5%
市民活動に関する様々な情報収集	3	5%
I C T相談支援	2	3%
新たな団体の設立に関する相談（団体の設立支援）	2	3%
相談先の紹介（マッチング機能）	1	2%
他団体との交流の機会の提供	1	2%
団体や実施イベントに関する情報発信	0	0%
合計	61	100%

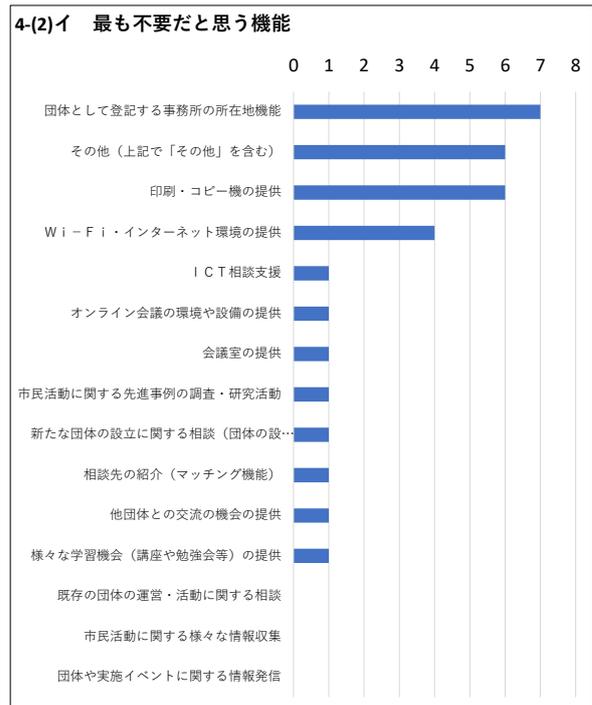


「その他」の内訳

- 1 その他(なし。)
- 2 その他(全て必要だと思います。)
- 3 その他(全て必要)
- 4 その他(気軽に使えるスペースの提供)
- 5 その他(不要となるものはないとおもいますが、もっとラフに、市民が利用できるようにする工夫が必要かと思ひます。)
- 6 その他(多種多様の団体にサービスを提供する立場から上記のもので不要なものはない。)
- 7 その他(いずれも必要。)

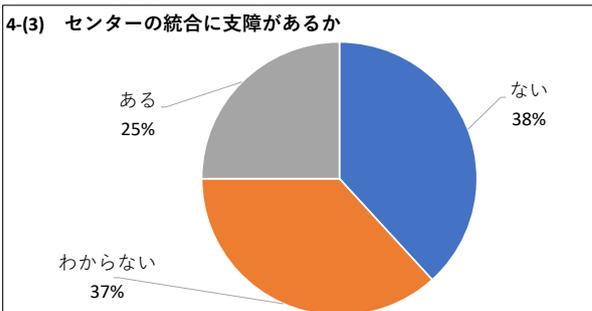
4-(2)イ 上記で選んだ「不要だと思う機能」のうち、最もあてはまる機能を一つお選びください。

最も不要だと思う機能	数	割合
団体として登記する事務所の所在地機能	7	23%
その他（上記で「その他」を含む）	6	19%
印刷・コピー機の提供	6	19%
W i - F i ・インターネット環境の提供	4	13%
I C T相談支援	1	3%
オンライン会議の環境や設備の提供	1	3%
会議室の提供	1	3%
市民活動に関する先進事例の調査・研究活動	1	3%
新たな団体の設立に関する相談（団体の設立支援）	1	3%
相談先の紹介（マッチング機能）	1	3%
他団体との交流の機会の提供	1	3%
様々な学習機会（講座や勉強会等）の提供	1	3%
既存の団体の運営・活動に関する相談	0	0%
市民活動に関する様々な情報収集	0	0%
団体や実施イベントに関する情報発信	0	0%
合計	31	100%



4-(3) あてはまるものをお選びください（両センターの統合について支障があるか）

両センターの統合に支障があるか	数	割合
ない	26	38%
わからない	25	37%
ある	17	25%
合計	68	100%



「ある」の内訳

- 市内全域で活動しており、集まるメンバーによって、鎌倉と大船を使い分けているから。
- NPOセンターが一つになるということですね。身近にあってこそと思うので、困ります。
- センターは活動拠点にできるだけ近い場所であってほしい。統合するという考えではなく、むしろ各行政地域に一つのセンターがあってほしい。当然、そこには相談できるスタッフが必要。図書館活動を通じて痛感するのは、なによりもミッションを共有できる「人」の大切さ。たくさんの予算があっても、素晴らしい施設があっても、そこにミッションを共有できる人がいなければセンターを利用しようとする気持ちは減っていくと思う。スタッフあって初めてセンター本来の役割が果たせるのだと思う。
- ないと不便だから
- センターの提供しているメニューのうち、専門的な相談はほとんどない。ちょっとしたことを尋ねるのに、片方しかその機能がないのは不便で不自然。
- 鎌倉市役所横のNPOセンターは、立地がアクセスしやすく利用しやすいと感じています。
- 立地と利便性、利用者の集中、作業の広さの課題
- 利用しづらい雰囲気がある
- 不便になるから。
- 会議室と相談窓口が別個で有れば、事の序でにと云う其の利便性は欠く事に為るのは必定。
- 現在の大船より、鎌倉は交通が不便で会合に参加する方々にとって、集まりにくくなる。
- 中間の深沢あたりなら1か所に集約しても構わない。しかし鎌倉集約だと玉縄・大船地域からは遠い。
- 時と場合により、使い分けていたので、使い勝手が悪くなるのは困る
- 地域の利便性から2箇所必要と思います
- 鎌倉と大船を統合してほしくありません。むしろ、拠点を増やしてほしいです。
- 電話ですまないような相談もあり、どちらでも同様な相談ができることは必須。鎌倉は旧鎌倉、大船は横浜、藤沢からのアクセスの好き、それぞれ良い点がある。
- このような市民活動の拠点は、市内に複数あることが望ましいです。特に鎌倉は支所単位にあると助かります。

4-(4)自由記述（任意）

1	様々な知見とバックグラウンドを持った方々が提供できるメニューを明示できると良いのではと思います。
2	団体と他のセクターとの交流促進や事業のマッチング。
3	<p>1. これからは市内で活動している団体同士が互いの特徴を知り、互いに紹介し合えるようになると、より多くの市民が自分に合った活動に参加しやすくなると思います。そのための情報収集機能や紹介機能などが充実すると思います。</p> <p>2. 私は個人事業主になりましたが、その時の手続きや税金の相談ができればよかった、と思います。</p> <p>3. 地域包括ケアシステムの実現のために行政と市民が力を合わせて互助を発展させていく必要があります。ぜひ行政と出会える場として欲しいです。</p>
4	<p>ハードよりもソフト面を充実して欲しい。</p> <p>また、市民活動だけでなく、自治町内会などの地域活動のサポートや、なによりも相談対応力の充実が最も重要視する点である。</p> <p>加えて、全ては、「相談」することから始まるため、そこの入り口で信頼が得られるか、が決まってしまうと思うため。</p> <p>なので、センターから出て、常に地域の新しい情報を収集し、蓄えて、それを発信していただきたい。</p> <p>他団体の参考になる情報を紹介いただけると有難い。(先進事例は、市内に限らず)</p>
5	会議室が少なく狭いので、何とかしてほしいです。
6	仲間、ボランティア探し。
7	前述しましたが 本部所在地の提供の他 グループの共有物（道具、備品、記録類など）の保管場所の提供。
8	<p>現在玉縄地域で鎌倉市社会福祉協議会の支援を受けながら、アセスメント推進会議に係わっていますが、玉縄地域の課題は玉縄で暮らす自分達が、自分自身のこととして課題解決に当たっていますが、玉縄地域の住民に積極的に参加して戴く方法が今ひとつ分からないので、その辺りのアドバイスを戴きたいと思います。</p>
9	<p>行けば誰かがいて、声をかけあったり、他の団体の人と話をしたり。</p> <p>ネット環境もあって外部の人と打ち合わせができたり。</p> <p>「場」の持つ力は大きく、活動を活性化させます。</p>
10	<p>新しい拠点でも良いのもっと機能を充実させ、市民が利用しやすいようにしてほしい。会議室は増やしてほしい。</p> <p>○理想は 東京都府中市市民活動センター http://www.fuchu-platz.jp/use/index.html</p>
11	<p>市民の皆さまが交流できて、子ども食堂を開催したい場合はキッチンもあり 雑誌コーナーや子供を遊ばせるコーナー、コンサートがしたい方へのホール</p> <p>○一般の鎌倉市民が参加できるイベントや講座の開催 鎌倉市市民活動センターや市民活動の認知度アップのため 登録団体への発信だけではなく一般の市民の方も参加できる仕組みづくりが必要</p>
12	一般市民の方がイベントにもっと参加しやすい情報発信の工夫が必要です。例えば、JCN鎌倉やかまくら萌誌などとの連携・協調など。
13	先ほども書きましたが、多くの世代や団体・個人との交流です。子どもからお年寄りまで複合的な交流の場であってほしい1、そこから新しい出会いや方向が見つかる可能性が大いと感じます。さらに人が交流することで、場の活気が生まれると思います。

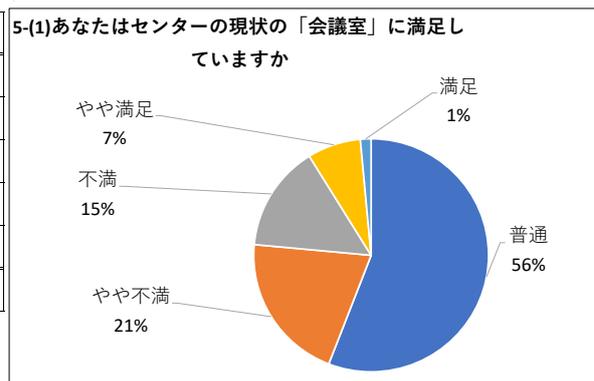
	<p>会議室、コピー機の利用といったハード面だけではなく、市民活動団体に積極的に出向いてニーズを聞き取り、その内容によっては、関係諸機関、専門家等に結び付けていくこと。</p> <p>市民活動を地域共生社会実現のための資源ととらえ、様々な活動分野の団体を重層的に捉え、協働を促進すること。</p> <p>以上を実現するために、地域活動支援コーディネーターのように「市民活動支援コーディネーター」といった人材を育成し、センターに配置すること。</p>
14	<p>地域に出てきての活動を積極的に行なってもらい、コーディネート業務を行なってもらいたい。</p>
15	<p>新しい団体や若い力が育つような支援、NPOが法人として継続していけるような力、会計士、労務士、の紹介など、思いがある人が、持続できるよう援助してほしいです。</p>
16	<p>お金がない中で、いかにやりたいことをやっていくか、どんな社会的役割を担っているのかNPO法人が何をやるものなのかなど市民へのアピール、理解周知もできると社会参画してくれる人が増えるのではと思います。</p>
17	<p>市民活動センターは文字通り市民活動の拠点になるべきものなので、今後も誰もがアクセスしやすい場所に構えていただき、より充実した機能を保持していただければ有難い。</p>
18	<p>協働事業について、今年度から市提案がなくなってしまった。なぜそのようになったか周知されているのだろうか。市は委託事業にすればよいのだろうか、市民団体が貢献できないかご考える場だった。そうした機会が失われてしまった。もちろん市民団体のできることは限定的だが市民と行政が協働して何かをやるということが評価されていたのではなかったか。また、そうしたテーマがないか1年に1度考えるだけでも意味があったのではと思う。中間支援組織たるセンターは市民団体の声を集めたのだろうか。こうなったという説明も大切だが、仕組みについては市民団体の意見集約機能jがあってほしい。たしかに厄介な仕事になるが、それができればセンターという組織の値打ちが出てくる。</p>
19	<p>同じような活動をしている団体と繋がりを持てるようにしてもらえたらと思う。課題、問題点、解決法など情報交換ができれば。</p> <p>環境保全団体もたくさんあるが横の繋がりがあまりないので、それらをうまく繋げられるのがセンターではないかな、と思う。</p>
20	<p>一点切実をお願いしたいことがあります。</p> <p>NPO法人を運営する上で「助成金申請」は必須です。</p> <p>ただ日々の業務に追われ、申請業務にまで手が進まず困っています。</p> <p>代理申請業務を切実に必要としています。</p> <p>民間の代理店だと、あまり信用できないのと代金がハードルが高く利用するか悩みます。</p> <p>業務条件として、成功報酬、その場合助成金のうちパーセンテージで割り出す。</p> <p>この条件でセンターで、各法人に合った、もしくは必要としている助成金の代理業務を行なってもらえたら本当に素晴らしいなと思います。</p> <p>代理業務、実現してほしいです。</p>
21	<p>現在、障害者の方と引きこもりの方と一緒に活動しています。</p> <p>能力があるのに、</p> <p>障害者とか引きこもりという枠の中でしか動けない現状があります。</p> <p>障害者の方と健常者の方と一緒ににはたけける新たな場所として</p> <p>旧市役所跡地に例えばカフェとか</p> <p>皆で働ける場所として</p> <p>作れたらいいと思います。</p>
22	<p>社会全体のデジタル化が急速に進んでいます。そのような中、NPOの活動にもそのスキルは必須になっています。</p> <p>NPO活動に積極的に関わられるように、より身近にIT技術を学べる場、それぞれのレベルに応じたスキルを提供していただけることは、最も重要な事だと思います。宜しくお願いします。</p>
23	<p>NPOが安価で利用できるコワーキングスペースのような機能があると、団体同士のコミュニケーションも取れるようになって、活動が活性化すると思います。都内だとそういった場所があります。登記もできると良いですね。</p> <p>また、小さくても良いので、法人の書類などを保管できる個室もあるコワーキングスペースだと更に利用しやすいと思います。</p>

24	<p>予約しやすく、無料で利用できる会議室はとても魅力的です。 また、印刷などの作業をするにも、費用の面で非常に助けて頂いています。 この2点は変えずにいて欲しいです。</p> <p>上記アンケートでは選択しませんでした、WiFiの整備は是非ともお願いしたいです。（回線の安定性重視）</p>
25	<p>市民がNPO活動に興味をもつ機会を増やしてほしいです。市役所に隣接したオープンスペースの提供など市民が気軽に参加できるような窓口としての役割を行政のバックアップで充実させてもらえればと思います。</p>
26	<p>周辺地域や全国あるいはグローバルなNPO組織との連携可能性を探る上での情報提供や仲介</p>
27	<p>何処迄が市のBack-Upを期待出来るのか不詳の現在、格別な意見は持ち合わせて居りません。</p>
28	<p>個を大切にしている時代が進んでいます。とても良いことですが、一方で、直接的な繋がりが軽視される時代になったとも感じています。デジタルが横行し、直接の対話が不足しているのをあちこちで感じます。 市民活動の原点とは、ひととひととのつながりだと私は感じています。 だから、一部の方だけでなく、市民全員が、センターの存在や、意義を知っており、いつでもそれが活用できる状況をつくっていくことが大切だと思います。</p> <p>新しい拠点に移設できるのであれば、バリアフリー、子育て環境なども含めて、ハンデのある人も使える環境にして頂きたいです。また、センターの中に、鎌倉の市民活動の歴史を展示するパネルや掲示物の配置をすることで、それを知ることができると思います。鎌倉の市民活動は、全国的に見ても、自慢できる市の遺産！？（いまもある）だと思いますので、これを継承していくことも必要不可欠と感じています。 同時に、それに関わった偉人たちの紹介や掲示などがあると個人的には嬉しいです。</p> <p>一人の主婦がたちあがって国法ができた。 この事実は、私たち主婦にとってはとても励まされる事実です。 現代では相当難しくなっている現状ですが、平和や子供たちの安全、幸せのために、出来る事をしていきたいと願う毎日です。</p> <p>乱筆、長文を失礼申し上げます。</p>
29	<p>登録団体は多いが、コロナ禍以前から会議室の利用団体に偏りがあった。なぜなのかの検証はされていないと思う。また現在市役所駐車場は利用時間が制限され、ボランティア活動なのに駐車料金がかかってしまう日もある。 これには閉口する。 コロナ禍、会議室使用が最長1時間半に制限されたが、これは会議をスムーズに運営するきっかけにもなった。</p>
30	<p>市民活動センターに来たら、活動の悩みも解決に向けてくれる。 という、安心感。信頼感があるとよいなと思っています。</p> <p>そのために、 市民活動を何度も目標まで到達したり、課題の乗り越え方を知ることができる人や情報が備わっているとありがたいなと感じました。</p> <p>オフラインだからこそ、価値提供できる熱量や思いを持った人と出会える場になるとありがたいです。</p>
31	<p>テーマ別に定期的なトークセッション（複数団体が登壇）など、一般住民にも開かれた企画があると、興味はあるけれど踏み出せていないような人たちにもアクションのきっかけになりそうです。 （すでに実施されていたら申し訳ありません）</p>
32	<p>他の市民活動の活動内容や代表者の連絡先を本人同意のもとで知りたい。</p>
33	<p>どういう活動をしているかprしてくれると</p>
34	<p>町内会で使用している場合、かなりこまるので、維持はしてほしい。</p>

35	<p>(1) 有志数名の集まりから、市民団体へ移行する時のサポートや促進が必要かと思います。 有志の数名の集まりから、1、人を増やしていく 2、資金を集める 3、行政や他の機関との話し合いができるなどの、集まりとしてレベルにアップしていく中で、実際にはその集まりが、市民団体なのか、ただの有志の集まりなのかで、受け手側の印象が大きく異なると思います。しかし、有志の集まりの段階では、まだ自分たちでそれがわからず、結果として受け手側に与える共感や課題の重要性が弱くなってしまい、見えないところで消滅してしまっている、本当は大切な集まりもあるのではないのでしょうか？</p> <p>NPOセンターさんに連絡が来るタイミングは、既に市民団体になっている場合や有志の集まりから、もがきぬいて市民団体に近いレベルになってから相談にくるのかと思います。私は実際に数件話を受けて、NPOセンターさんに相談してみたらと紹介し、登録してもらったことがあります。NPOセンターは市内全体の市民団体の管理が主かと思いますが、まだ芽が出てない集まりにNPOセンターが助けてくれるということを知らせることが大事かと思います。</p> <p>(2) 高齢化が進んでいる団体について</p> <p>理事が高齢化してしまい、その理事ができる範囲でしか活動できない団体が多くなってきていると思います。そういった団体に参加した若手は変えられない理事にいら立ちを感じ去ってしまいます。多くの場合は高齢化した理事は、そこが自分の居場所になってしまい、居場所を失うことはできないので、辞めることはありません。居場所を別に作ってあげることが大事かと思います。役割を持ち続け、自分のペースで活動できるような集まりが作れないのでしょうか？NPOセンターさん主導で何かモデルをひとつ作っていただけると助かります。</p>
36	<p>市民活動センターが開設されて20年、社会は大きく変わった。その変化についていけない。多種多様な団体が創立される環境を整える。広義の市民活動を応援できるセンターを望む。狭義のNPOにとどまらないこと。小さな団体で大きなネットワークを持つ運営が持続可能な運営につながる。世代交代もスムーズにすむと思う。中間支援組織として、各団体の特徴を充分理解し、ネットワーク力を身につけてほしい。おのずとコーディネーター力がなければネットワークは広がらない。</p>
37	<p>今回、同じく鎌倉市の市民活動「中間支援組織」である「学習センター」が、登録団体に対する相談、事前説明もなく、利用時間枠、その他の変更を一方的に押し切った（しかも、市長が議会で再議にかけてまで）ことに、驚き、あきれ、怒っています。NPOセンターの方は、絶対にそのようなことのないようにしてください。今のNPOセンターの時間区分は合理的で使いやすいです。部屋を多くしてほしい、大船の印刷機も最新のものに入れかえてほしいなど要望はありますが、まずは現状維持をお願いします。鎌倉市に対しては「つながる鎌倉条例」を守れ、と申し入れます。</p>
38	<p>各団体とのコミュニケーションを定期的に図り、ニーズやお困りごとを理解し、それに対応できる体制、人材育成を継続的にする必要があると思います。</p>

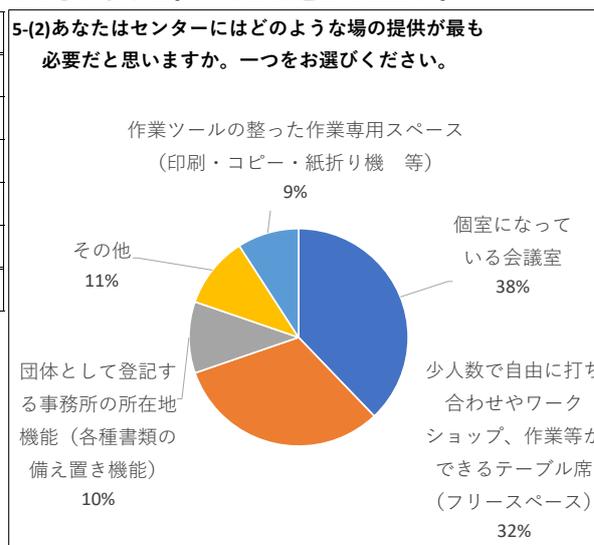
5-(1)あなたはセンターの現状の「会議室」に満足していますか

現状の会議室に満足か	数	割合
普通	38	56%
やや不満	14	21%
不満	10	15%
やや満足	5	7%
満足	1	1%
合計	68	100%



5-(2)あなたはセンターにはどのような場の提供が最も必要だと思いますか。一つをお選びください。

どのような場の提供が必要だと思うか	数	割合
個室になっている会議室	25	38%
少人数で自由に打ち合わせやワークショップ、作業等ができるテーブル席（フリースペース）	21	32%
団体として登記する事務所の所在地機能（各種書類の備え置き機能）	7	11%
その他	7	11%
作業ツールの整った作業専用スペース（印刷・コピー・紙折り機等）	6	9%
合計	66	100%

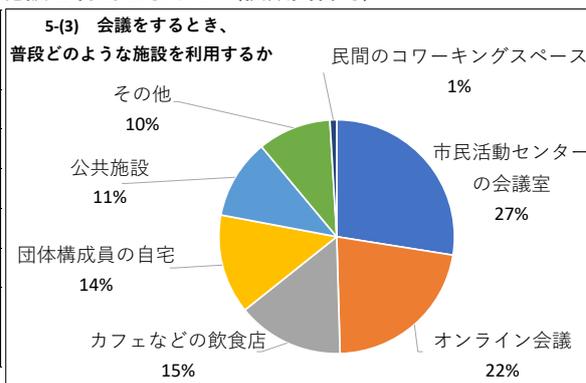


「その他」の内訳

- 1 その他(行けば誰かがいて、声をかけあったり、他の団体の人と話をしたり。ネット環境もあって外部の人と打ち合わせができるハコ)
- 2 その他(会議室での会合や講座の模様を写真撮影する際に、会議室の中が整然としていないので、あまり見映えがよくないので改良を検討すべきです。)
- 3 その他(上記すべてが必要です。)
- 4 その他(作業にも打ち合わせにも個室会議にも使用できるもっと広いスペース)
- 5 その他(個室とフリーが欲しい)
- 6 その他(ただの会議室なら、行政センター、公民館等いくらでもあるので、それよりも、人と人とが交流できるような場になると良いと思う。)
- 7 その他(鎌倉のNPOセンターは1～4すべて必要。1つ選べない。)

5-(3)あなたは、活動上で会議をするとき、普段どのような施設を利用しますか（複数回答可）

活動上会議をするとき、普段どのような施設を利用するか	数	割合
市民活動センターの会議室	30	27%
オンライン会議	24	22%
カフェなどの飲食店	16	15%
団体構成員の自宅	15	14%
公共施設	12	11%
その他	11	10%
民間のコワーキングスペース	1	1%
合計	0	100%

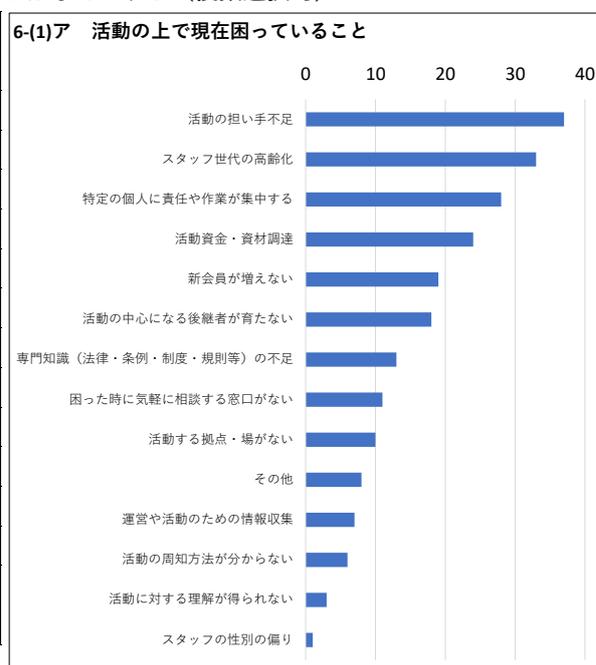


「その他」の内訳

- 1 その他(自前で場所を持っている)
- 2 その他(団体のスペース)
- 3 その他(市民センターの作業スペース)
- 4 その他(恩寵教会)
- 5 その他(町内会館)
- 6 その他(古民家を長期契約している。登記もしている。)
- 7 その他(NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台運営の「いづみサロン」)
- 8 その他(当NPOのオフィス)
- 9 その他(鎌倉中央公園内の施設)
- 10 その他(メンバーのオフィス)
- 11 その他(なし)

6-(1)ア 市民活動を行う上で、現在あなたが困っていることはなんですか（複数選択可）

活動の上で、現在困っていること	数	割合
活動の担い手不足	37	17%
スタッフ世代の高齢化	33	15%
特定の個人に責任や作業が集中する	28	13%
活動資金・資材調達	24	11%
新会員が増えない	19	9%
活動の中心になる後継者が育たない	18	8%
専門知識（法律・条例・制度・規則等）の不足	13	6%
困った時に気軽に相談する窓口がない	11	5%
活動する拠点・場がない	10	5%
その他	8	4%
運営や活動のための情報収集	7	3%
活動の周知方法が分からない	6	3%
活動に対する理解が得られない	3	1%
スタッフの性別の偏り	1	0%
合計	218	100%



「その他」の内訳

- 1 その他(困ったら話し合って解決してきたので特になし)
- 2 その他(気軽に他の団体の人と交流し、声を交わす場がない。)
- 3 その他(同一人物が幹部として長期に居座っている。)
- 4 その他(コロナ禍において活動ができないこと)
- 5 その他(コロナのため活動の内容に制約が伴い、以前のような活発な活動ができていないこと)
- 6 その他(現状は、コロナで活動を休止しています。)
- 7 その他(ここからですが、人材募集は一つの課題です)
- 8 その他(特に無い)

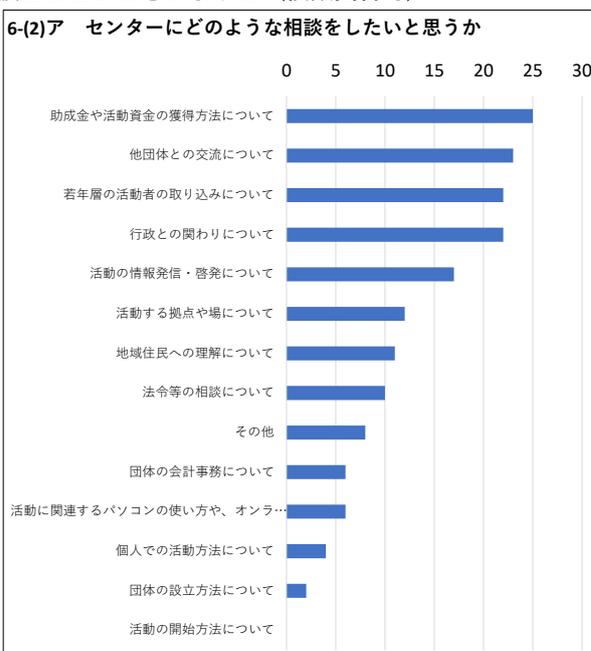
6-(1)イ 上記で選んだ「困っていること」のうち、最もあてはまるものをお選びください

活動の上で、現在困っていること	数	割合
活動の担い手不足	12	20%
スタッフ世代の高齢化	12	20%
活動資金・資材調達	11	19%
特定の個人に責任や作業が集中する	7	12%
その他（上記で「その他」を含む）	7	12%
活動する拠点・場がない	5	8%
新会員が増えない	2	3%
困った時に気軽に相談する窓口がない	1	2%
活動に対する理解が得られない	1	2%
活動の中心になる後継者が育たない	1	2%
専門知識（法律・条例・制度・規則等）の不足	0	0%
運営や活動のための情報収集	0	0%
活動の周知方法が分からない	0	0%
スタッフの性別の偏り	0	0%
合計	59	100%



6-(2)ア 市民活動を行う上で、センターにはどのような相談をしたいと思いますか（複数回答可）

センターにどのような相談をしたいと思うか	数	割合
助成金や活動資金の獲得方法について	25	15%
他団体との交流について	23	14%
若年層の活動者の取り込みについて	22	13%
行政との関わりについて	22	13%
活動の情報発信・啓発について	17	10%
活動する拠点や場について	12	7%
地域住民への理解について	11	7%
法令等の相談について	10	6%
その他	8	5%
団体の会計事務について	6	4%
活動に関連するパソコンの使い方や、オンライン化について	6	4%
個人での活動方法について	4	2%
団体の設立方法について	2	1%
活動の開始方法について	0	0%
合計	168	100%

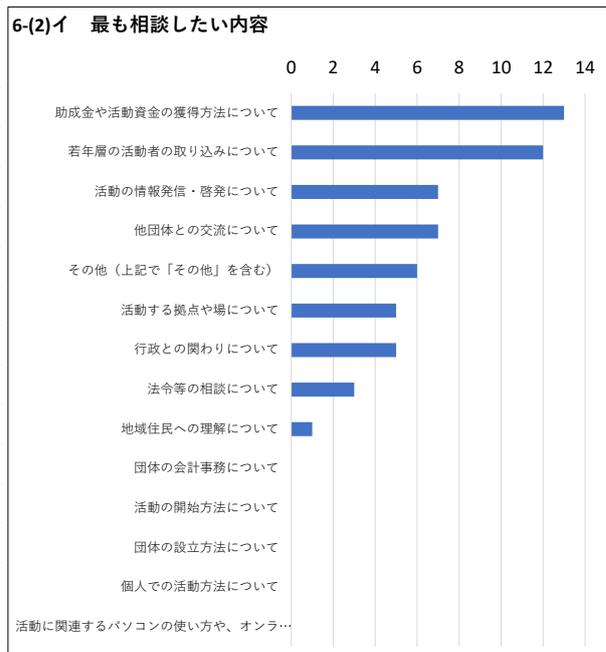


「その他」の内訳

- 1 その他(会の存在と活動内容のPR不足)
- 2 その他(特になし)
- 3 その他(同じことを何度も聞かないでほしい。タイムアウトもあるので。)
- 4 その他(人材（アルバイトやボランティア）のマッチング)
- 5 その他(子育て中の活動について)
- 6 その他(私の団体では現状で相談したいともうことはないが、いろいろな団体の声は上記に挙げたことが多い。)
- 7 その他(特に無い)
- 8 その他(各団体のニーズ、お困りごとに合わせたきめ細やかな対応)

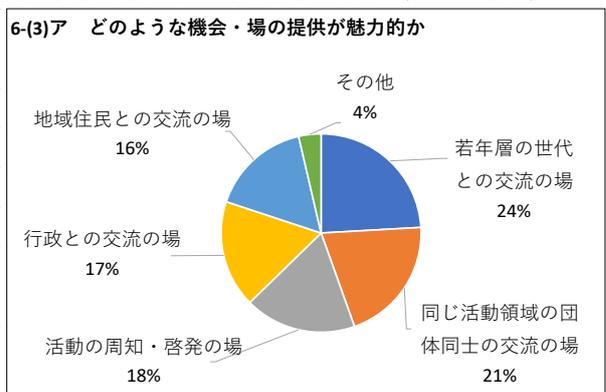
6-(2)イ 上記で選んだ「相談したい内容」のうち、最もあてはまるものをお選びください

最も相談したい内容	数	割合
助成金や活動資金の獲得方法について	13	22%
若年層の活動者の取り込みについて	12	20%
活動の情報発信・啓発について	7	12%
他団体との交流について	7	12%
その他（上記で「その他」を含む）	6	10%
活動する拠点や場について	5	8%
行政との関わりについて	5	8%
法令等の相談について	3	5%
地域住民への理解について	1	2%
団体の会計事務について	0	0%
活動の開始方法について	0	0%
団体の設立方法について	0	0%
個人での活動方法について	0	0%
活動に関連するパソコンの使い方や、オンライン化について	0	0%
合計	59	100%



6-(3)ア あなたは、今後センターでどのような機会や場の提供がされると魅力的に感じますか（複数回答可）

どのような機会・場の提供が魅力的か	数	割合
若年層の世代との交流の場	40	24%
同じ活動領域の団体同士の交流の場	34	20%
活動の周知・啓発の場	30	18%
行政との交流の場	29	17%
地域住民との交流の場	27	16%
その他	6	4%
合計	166	100%

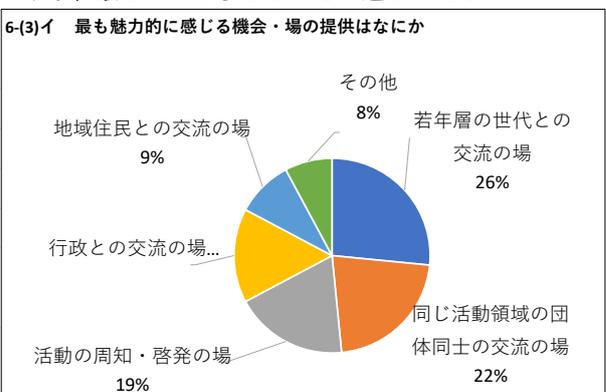


「その他」の内訳

- 1 その他(地域の面白い取組みを学べる場)
- 2 その他(質問の違いが判らない。期待しているのは、予期せぬ出会い。)
- 3 その他(人材（アルバイトやボランティア）のマッチング)
- 4 その他(子育て中の活動について)
- 5 その他(多団体間の意図せざる交流の場)
- 6 その他(広報、ニュース作成のための講習会、ネット、SNS利用のアドバイスなど。)

6-(3)イ 上記で選んだ「魅力的に感じる機会や場の提供」のうち、最もあてはまるものをお選びください

最も魅力的に感じる機会・場の提供はなにか	数	割合
若年層の世代との交流の場	17	27%
同じ活動領域の団体同士の交流の場	14	22%
活動の周知・啓発の場	12	19%
行政との交流の場	10	16%
地域住民との交流の場	6	9%
その他	5	8%
合計	64	100%



7-(1)アンケートの回答に基づき、インタビュー等の聞き取り調査にご協力いただける方は、ご記載ください
※省略